(19)日本国特許庁 (JP)

## (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

## 特開平9-311870

(43) 公開日 平成 9年(1997) 12月 2日

(51) Int.Cl. <sup>6</sup>		識別記号 庁内整理番号		FI				技術表示箇所		
G06F	17/30			G 0 (	6F	15/403		3 4 0 Z		
	12/00	5 1 5				12/00		515M		
		5 3 5						535M		
		5 4 7						547H		
	17/27			-		15/20		550F		
			審査請求	未請求	請求	質の数12	FD	(全 17 頁)	最終頁に続く	
(21)出願番号	<del></del>	特願平8-149783		(71)	人頭出	000005	5821	·		
		•		1		松下電	器産業	株式会社		
(22)出顧日		平成8年(1996)5月22日			大阪府	門真市	大字門真1000	番地		
			•	(72) §	発明者	石川	幹人			
						大阪府	門真市	大字門真1006	潘地 松下電器	
	-			•		産業材	式会社	内		
				(72) §	発明者	佐藤	光弘			
						大阪府	門真市	大字門真1006	番地一松下電器	
						産業株	式会社	内		
		•	•	(72) §	<b>逆明者</b>	星田	昌紀		· · ·	
						大阪府	門真市	大字門真1006	番地 松下電器	
						産業株	式会社	内		
				(74) f	人理人	弁理士	役	昌明 (外 2	名)	
									最終頁に続く	

## (54) 【発明の名称】 ハイパーテキスト検索装置

## (57)【要約】

【課題】 各文書が必ずしも独立でなく参照関係にある 文書を含めて初めて一貫した内容となっていることが多いハイパーテキスト文書の重要度合を誤評価せずに順位 づけができるようにすると共に、順位づけされた結果に おけるユーザの選択指定が円滑に行なえるようにしたハイパーテキスト検索装置を提供する。

【解決手段】 ハイパーテキスト検索装置1内に参照元付き文書表展開手段7を設け、あらかじめハイパーテキスト文書群を解析し各文書ごとに当該文書を参照する参照元文書の識別子および参照元文書内のアンカー文を表形式にした参照元付き文書表を展開しておくことにより、順位づけ生成手段4の処理に際して、各文書の参照関係がハイパーテキスト文書管理手段8にいちいち問い合わせることなく判明するため、参照関係にある文書を統合した重要度合の評価処理や、参照関係にある文書を統合した順位づけ結果の表示処理を遅滞なく行なえる。

